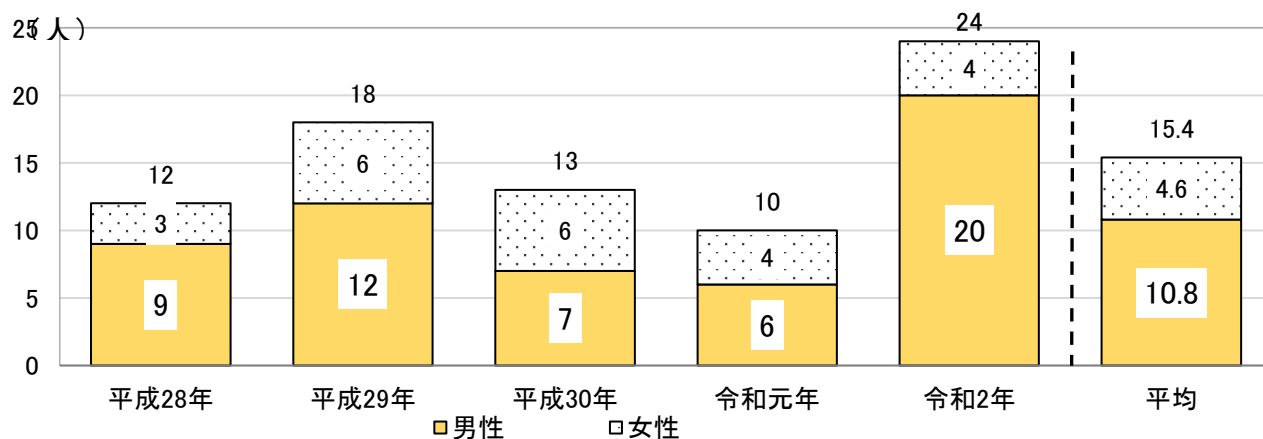


あま市の自殺に関する統計

(内閣府・厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」より作成)

【自殺者数の推移】

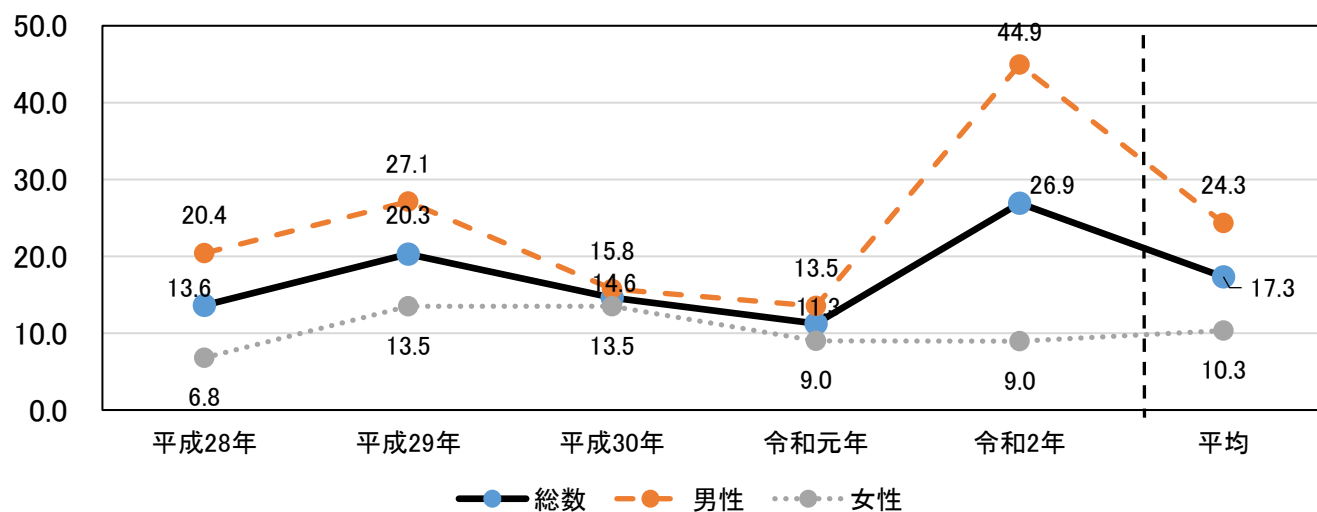


平成 28～令和 2 年 平均	総数	男	女
自殺者数	15.4	10.8	4.6
自殺死亡率	17.3	44.93	8.95

あま市の自殺者数と自殺死亡率は、平成28年～令和2年の平均で自殺者数が 15.4 人、自殺死亡率(10万人対)が 17.3 となっています。(警察庁「自殺統計」数値)

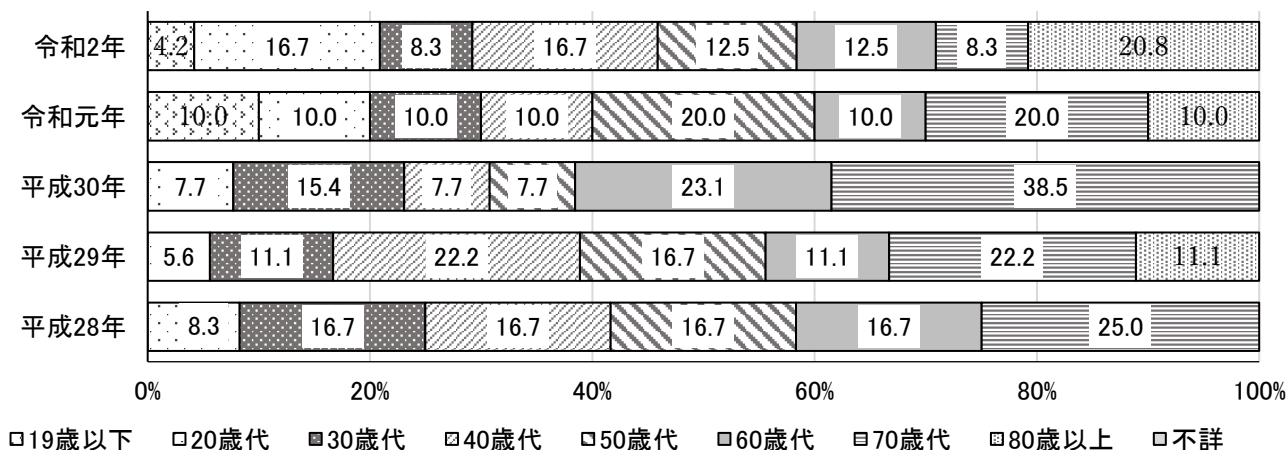
平成 30 年から減少傾向でしたが、令和2年は男性自殺者数が平成 30 年と比較すると約 3 倍となりました。

【自殺死亡率(人口 10 万人対)の推移】



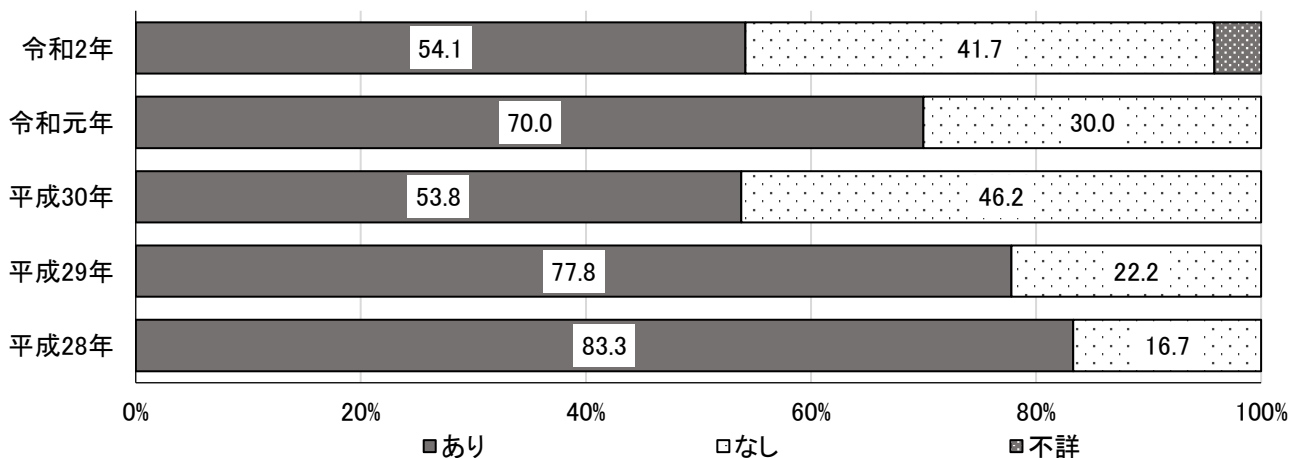
令和 2 年
 【国】 全体 16.44 (男 22.43 女 10.74)
 【県】 全体 16.04 (男 21.54 女 10.57)
 【あま市】 全体 26.90 (男 44.93 女 8.95)

【年代別自殺者割合の推移】

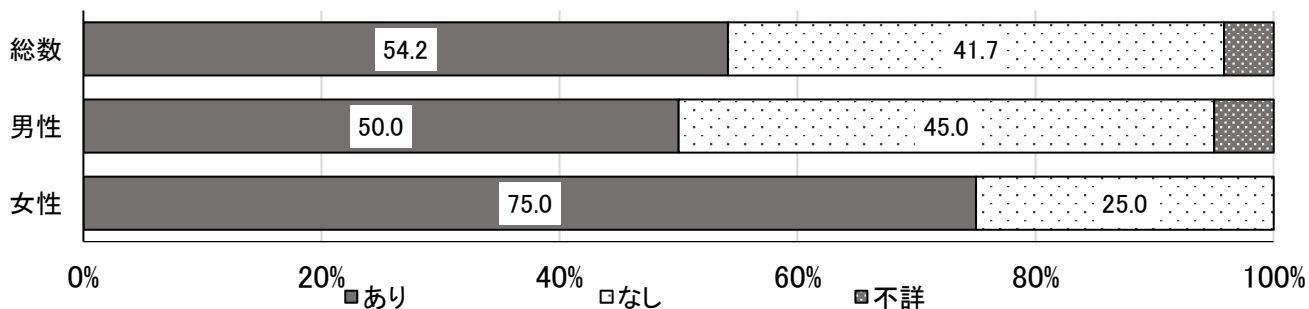


平成 29 年までは 30・40 歳代の自殺死亡者が多くみられていましたが、平成 30 年は 60・70 歳代、令和元年は 50 歳代、令和 2 年度は 80 歳以上の自殺死亡者が多くなりました。
 また自殺死亡者全体(平成 28～令和 2 年総数)では、20～59 歳の働き盛りの年代で 52%を占めています。60 歳以上で 35%を占めています。

【同居人有無別自殺者割合の推移】

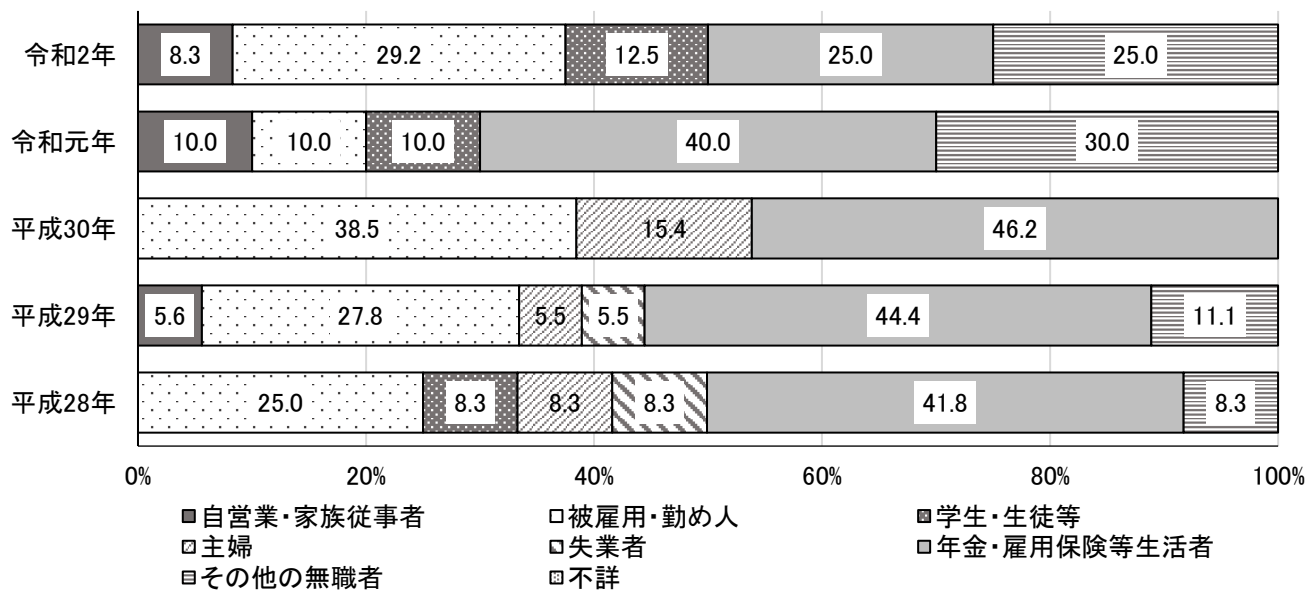


【同居人有無別・男女別自殺者割合(平成 28～令和 2 年総数)】

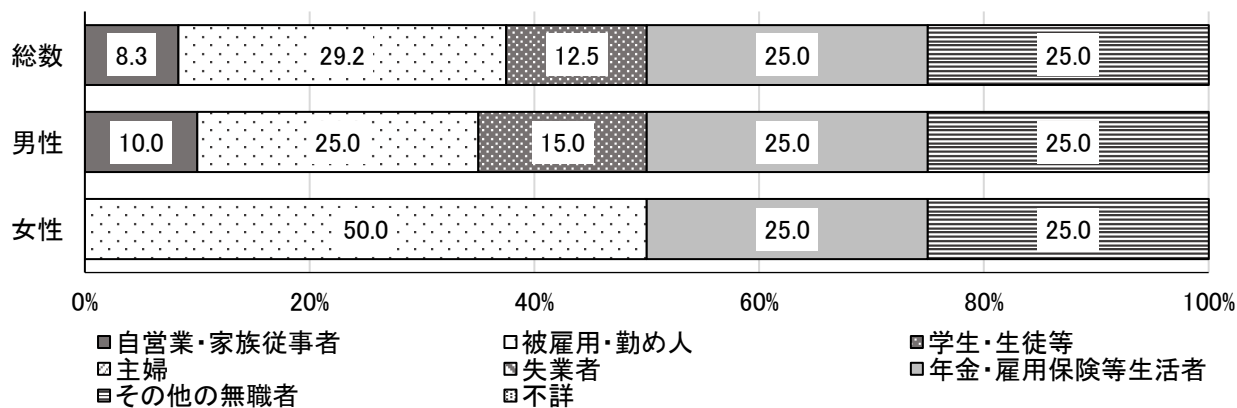


同居人有無別自殺者割合の推移は、令和元年は7割の自殺死亡者が同居人「あり」でしたが、令和2年は同居人「あり」と「なし」が半数ずつとなりました。
 同居人有無別・男女別自殺者割合では、男性5割、女性7割が同居人「あり」となっており、女性が多くみられました。

【職業別自殺者割合の推移】

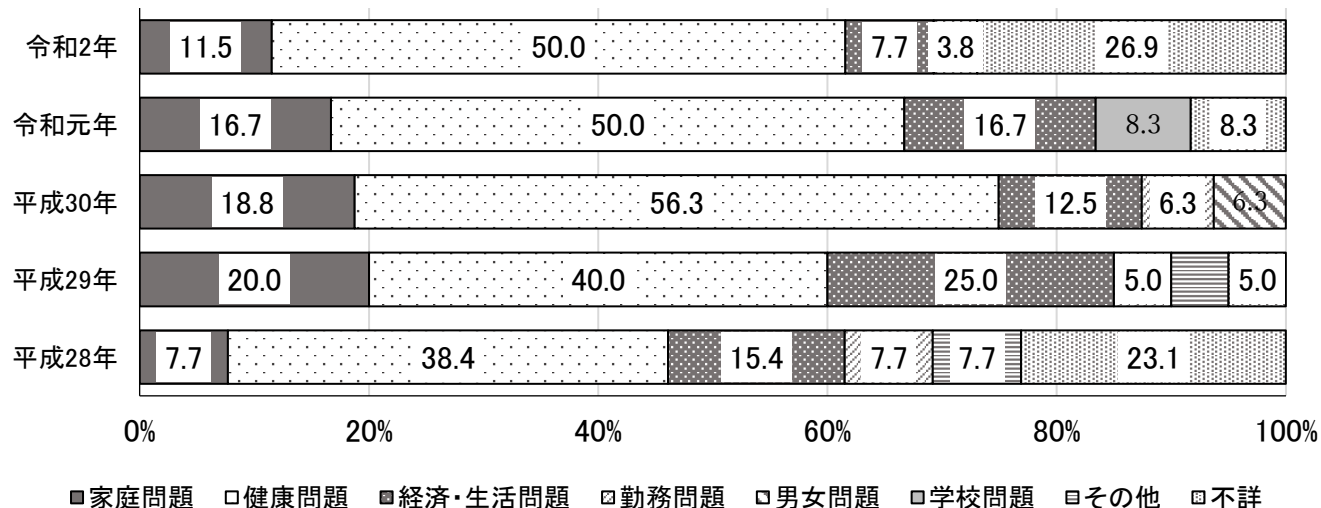


【職業別・男女別自殺者割合(平成28～令和2年総数)】

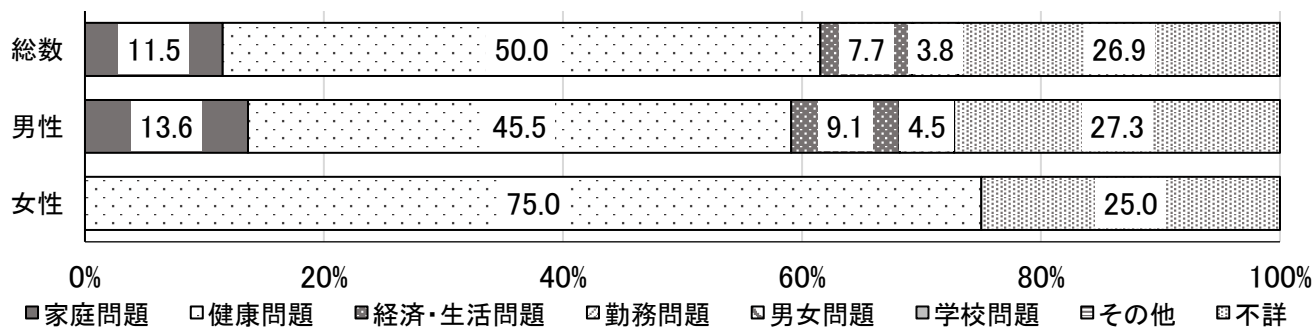


職業別自殺者割合は、年により変化が大きい状況となっていますが、令和2年は「被雇用・勤め人」と「年金・雇用保険等生活者」と「その他の無職者」の割合が25%ずつ占めています。
 職業別・男女別自殺者割合では、男性は「被雇用・勤め人」と「年金・雇用保険等生活者」と「その他の無職者」の割合が多く、女性は「被雇用・勤め人」の割合が半数を占めています。

【原因別自殺者割合の推移】

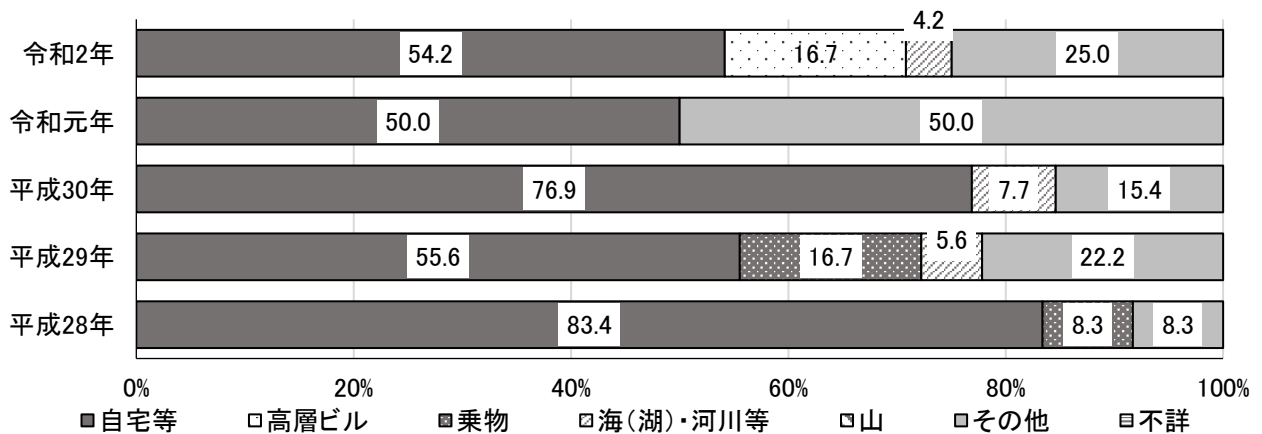


【原因別・男女別自殺者割合(平成28～令和2年総数)】

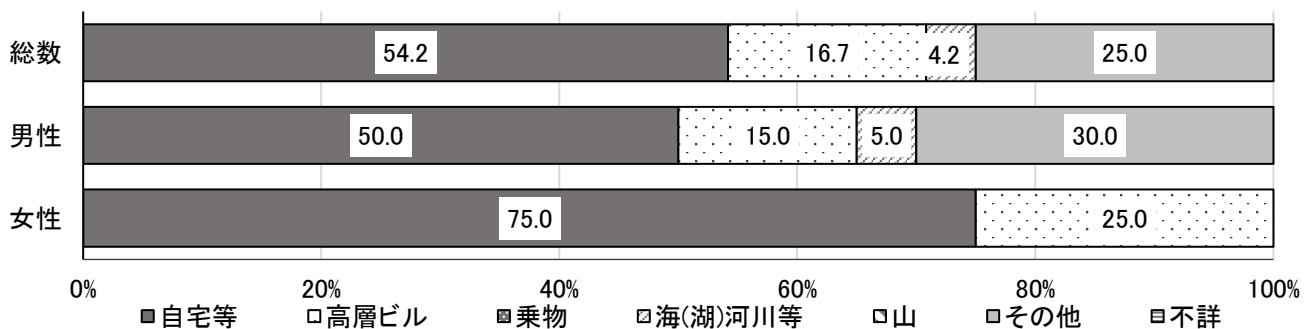


原因・動機別自殺者割合の推移は、平成28～令和2年にかけて「健康問題」の割合が多く全体の約5割を占めています。
 男女別でも「健康問題」が最も多くなっています。また「健康問題」以外では、令和元年と比較すると「不詳」が約3倍になっています。

【場所別自殺者割合の推移】

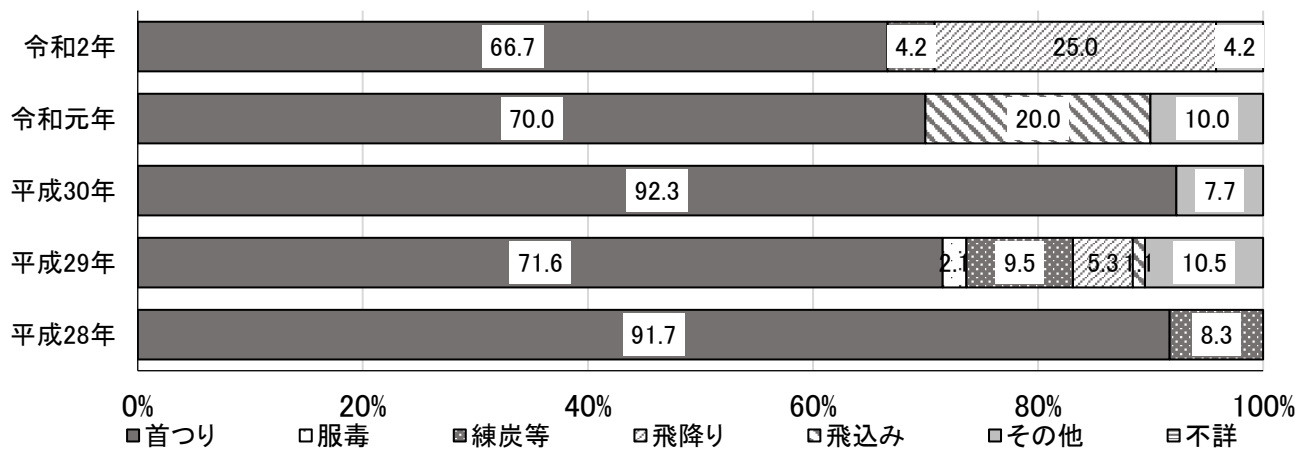


【場所別・男女別自殺者割合(平成28～令和2年総数)】

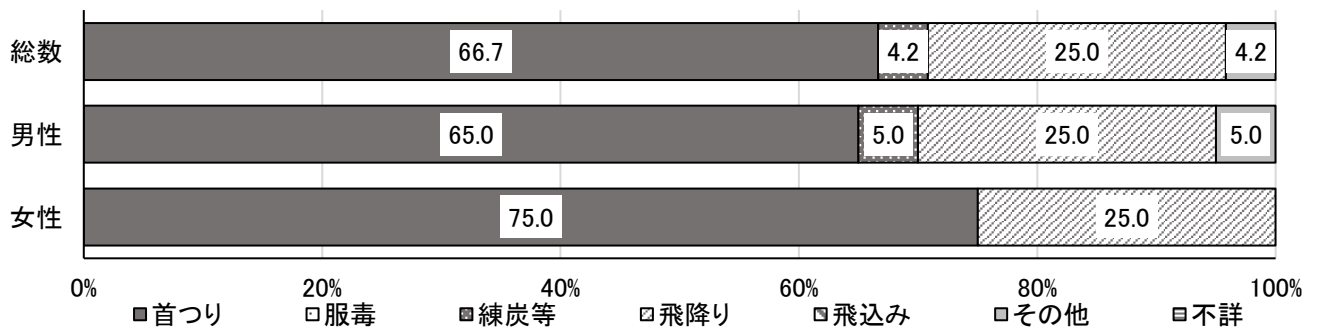


場所別自殺者割合の推移は、平成28～令和2年にかけて「自宅等」の割合が半分以上を占めています。場所別・男女別自殺者割合では、男女とも「自宅等」が多く、男性は次いで「その他」が多く、女性は「高層ビル」が多くなっています。

【企図別自殺者割合の推移】

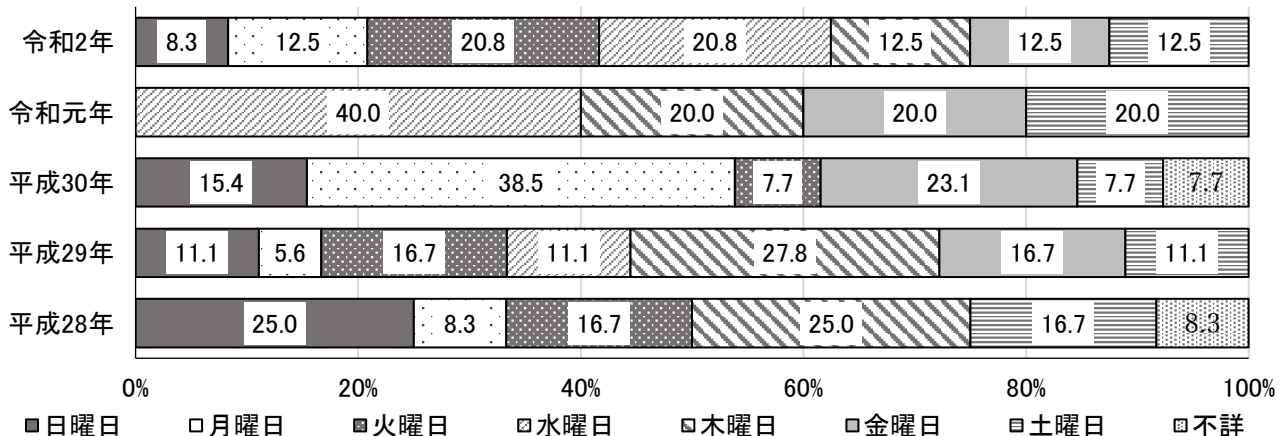


【企図別・男女別自殺者割合(平成28～令和2年総数)】

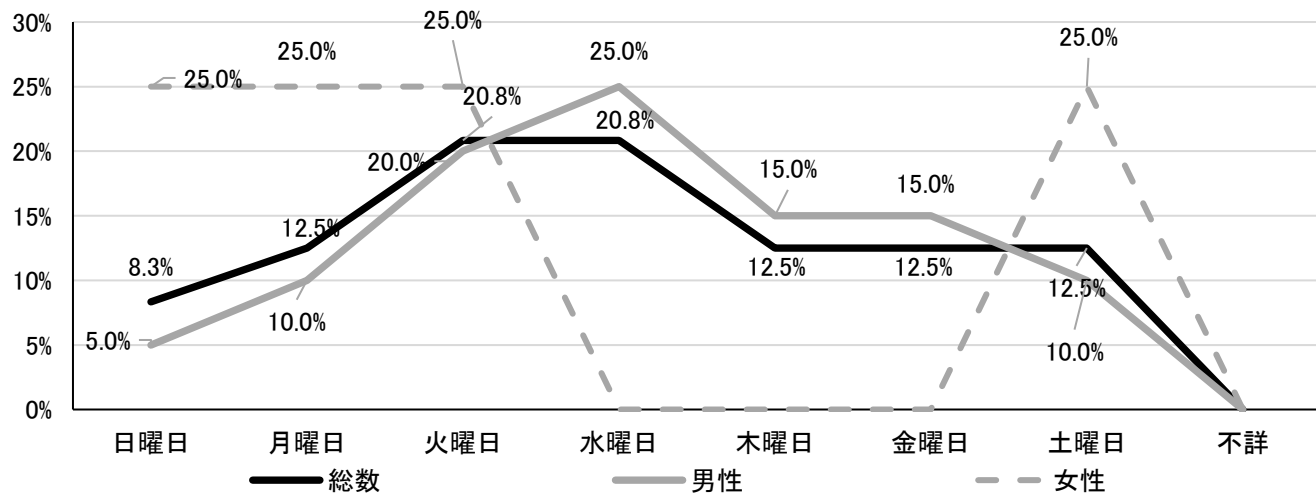


企図別自殺者割合の推移は、「首つり」の割合が多くなっています。
 企図別・男女別自殺者割合でも、男性・女性ともに「首つり」の割合が多く、次いで「飛降り」の割合が多くなっています。

【曜日別自殺者割合の推移】

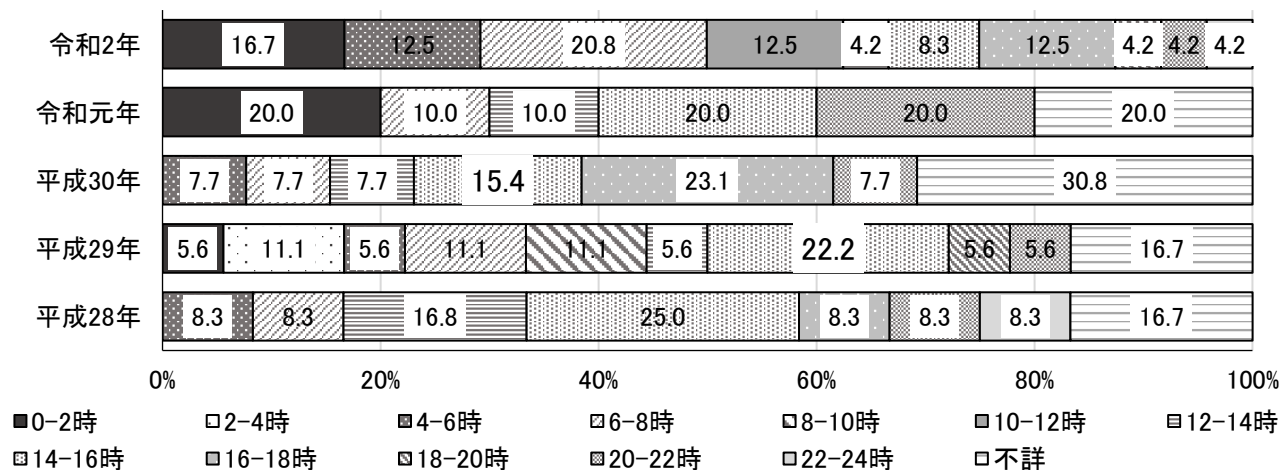


【曜日別・男女別自殺者割合(平成28～令和2年総数)】

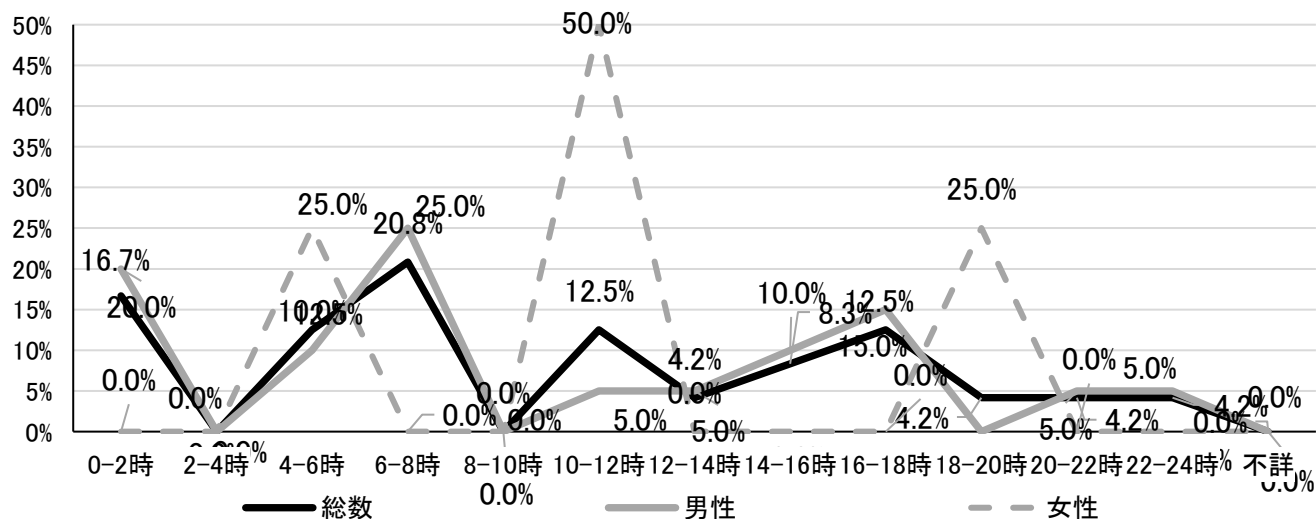


曜日別自殺者割合の推移は、その年により状況が異なります。
 令和2年は、「火曜日」と「水曜日」の割合が多くなっています。
 曜日別・男女別自殺者割合では、男性は「火曜日」と「水曜日」が多く、次いで「木曜日」と「金曜日」が多くなっています。女性は「土曜日」から「火曜日」の四日間の割合が多くなっています。

【時間別自殺者割合の推移】

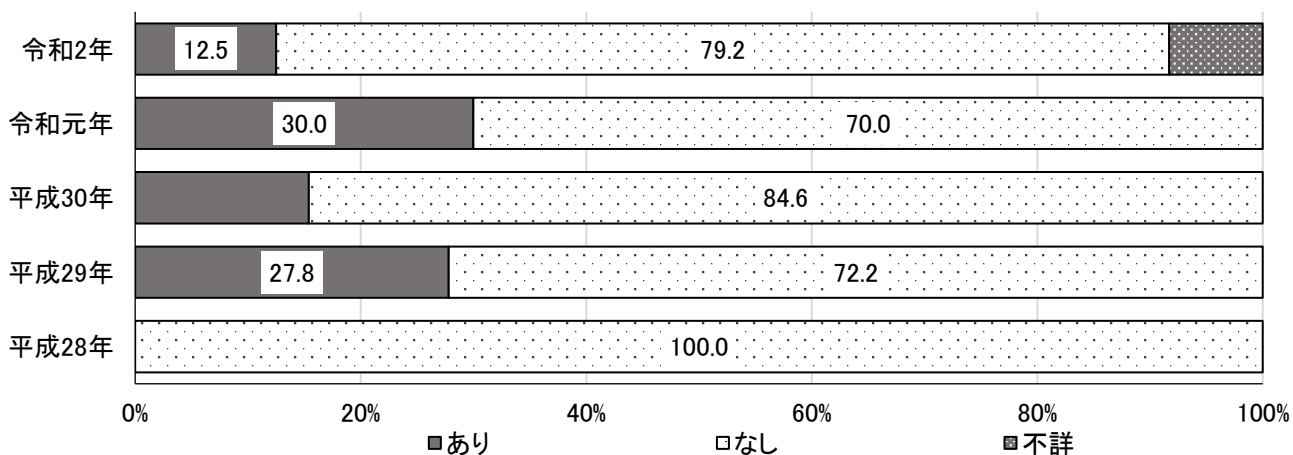


【時間別・男女別自殺者割合(平成28～令和2年総数)】

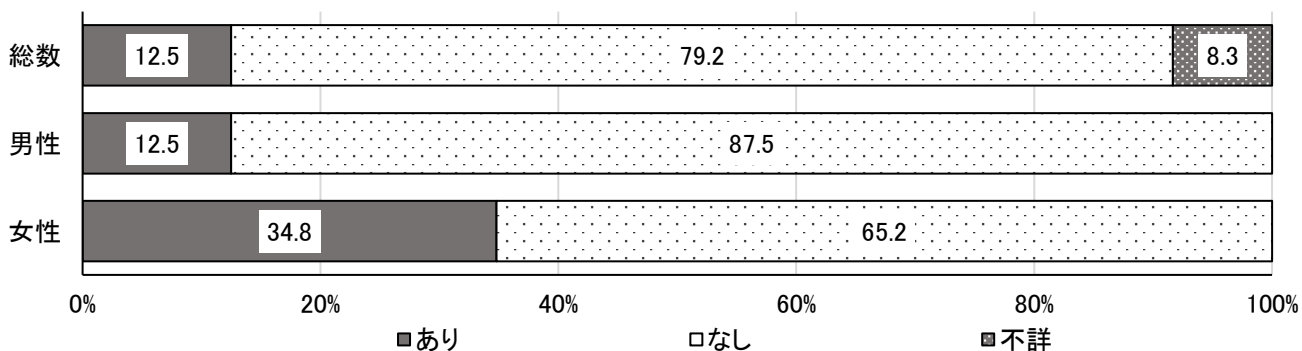


時間別自殺者割合の推移は、年によって変動はありますが、令和2年は「6～8時」の時間帯の割合が多くなっています。
 時間別・男女別自殺者割合では、男性は「6～8時」が多く、次いで「0～2時」の割合が多くなっています。
 女性は「10～12時」が多い状況です。

【未遂歴別自殺者割合の推移】



【未遂歴別・男女別自殺者割合(平成28～令和2年総数)】



未遂歴別自殺者割合総数の推移は、平成28～令和2年にかけて未遂歴「なし」の割合が多くなっています。男女別では、男性の方は未遂歴「なし」の割合が多くなっていますが、女性の方は未遂歴「あり」の割合が高くなっています。